

TOSO

バーチカルブラインド

デュアル 80・100

デュアルシース 80・100

デュアルオーバーラップ 100

デュアルシェイプ

取扱説明書 No. V-110002

2版

取扱説明書（保証書付き）

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されて
おります。必ずお客様にお渡しください。

目次

■ 安全上のご注意	2
■ 製品全体図及び部品名称	4
■ 製品の取付け/取外し方法	5
■ 操作方法	11
■ ルーバーの調整方法	13
■ ルーバーの洗濯方法	15
■ メンテナンスシール	18
■ お手入れ方法	18
■ 梱包材の処理方法	18
■ 製品保証書	19

安全上のご注意(必ずお守りください)

※本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

- 本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

- 本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。



製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■取付け上のご注意(取付け前に必ずお読みください)



警告

- 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地を取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。



注意

- 本製品は屋内用です。屋外へは取付けしないでください。
- 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けしないでください。
- ❗ 製品は、水平に取付けてください。



■使用上のご注意(ご使用前に必ずお読みください)



警告

- お子様をコードやチェーンで遊ばせないでください。
- コードやチェーンが体に巻きついたり、引っ掛かるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。
- ❗ 操作しない時は、お子様の手が届かない位置でコードやチェーンを束ねて、安全タッセルで留めてください。
- 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。

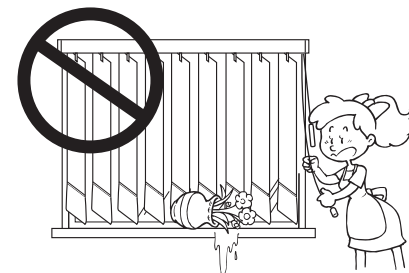
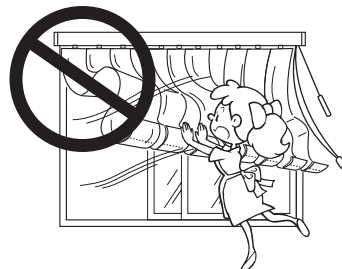


日本ブラインド工業会

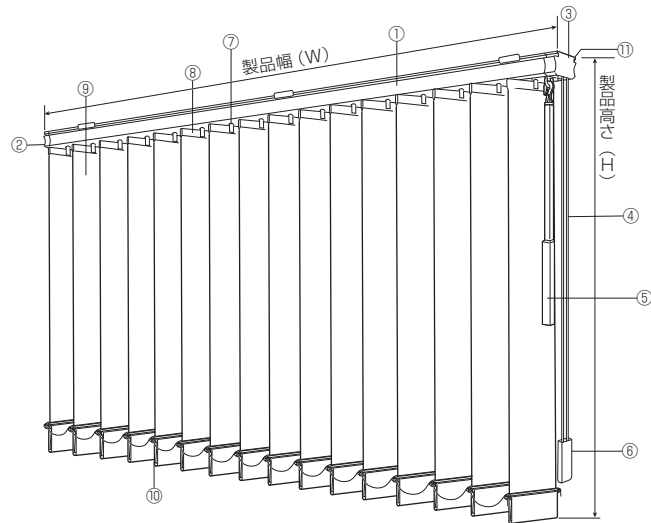


注意

- 強風の時は、必ず窓を閉めるかルーバーを全開の状態にしてください。
- メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- 火のそばでの使用は絶対におやめください。
- 必ずドライブコード、操作ボタンを持って操作を行ってください。ルーバーを持って操作を行わないでください。
- 開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。



製品全体図及び部品名称



部品名

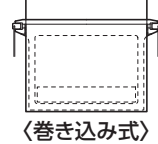
- ① ヘッドレール
- ② リターン側サイドカバー
- ③ 操作側サイドカバー
- ④ ドライブコード (外側)
- ⑤ 操作ボタン (内側)
- ⑥ テンションウエイト
- ⑦ ランナーフック
- ⑧ ハンガー
- ⑨ ルーバー
- ⑩ バランスウエイト
- ⑪ メンテナンスシール
- ⑫ ボトムコード

※ 両側ボタンタイプ (オプション仕様) の場合は、操作ボタンが製品両側に1本ずつ付きます。

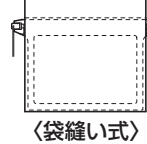
※ 操作タイプがボタン式の場合、④・⑥の部品はありません。

※ 製品高さは、天井付けブラケットが含まれた寸法となります。

※ ルーバー下部のバランスウエイト仕様は一部のスクリーンを除き、巻き込み式が標準となっています。



〈巻き込み式〉



〈袋縫い式〉

■ 付属部品

部品名	ブラケット(※)		ブラケット用 取付けネジ(※)	安全タッセル	ボトムコード
製品幅 (mm)	天井付けブラケット	正面付けL金具+付属ネジ	取付けネジ (φ3.5×20)		
300~1200	2 個		2 (6) 本	1 個	片開き: 2 本 両開き: 4 本
1210~2400	3 個		3 (9) 本		
2410~4000	4 個		4 (12) 本		
レールジョイント 2000~3000	4 個		4 (12) 本		
レールジョイント 3010~5000	6 個		6 (18) 本		

※ () の本数は正面付けの際の入数になります。

※ ご指定いただいた製品仕様により、ブラケットの付属内容が異なります。天井付けの場合は天井付けブラケットが付属され、正面付けの場合は正面付けブラケットセット(天井付けブラケットと正面付けL金具+付属ネジ)が付属されます。取付け方法はP.6「ブラケットの取付け方法」を参照してください。

■ 製品重量

3.9kg (幅2000mm×高さ2000mmの場合)

※ 製品重量は、ルーバー種類によって多少異なります。

製品の取付け/取外し方法

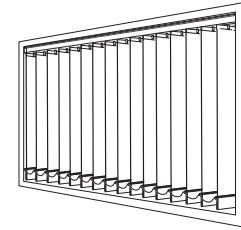


注意

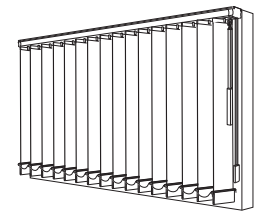
付属部品の取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。

■ 取付けの種類

〈天井付けの場合〉



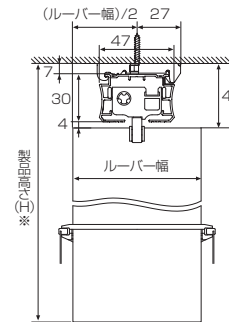
〈正面付けの場合〉



■ 取付け寸法図 (単位: mm)

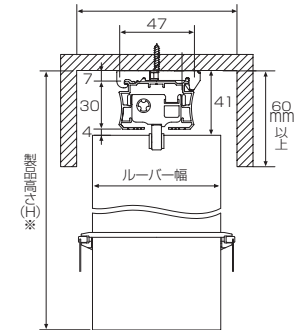
※ 製品高さ: 天井付けブラケットを含むヘッドレール上部からルーバー下部までとなります。

〈天井付け〉
(天井付けブラケット使用)

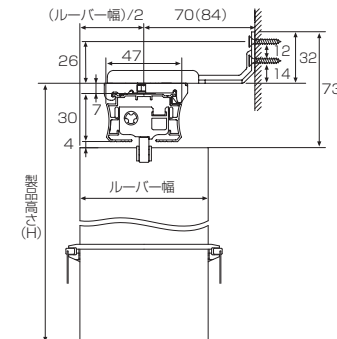
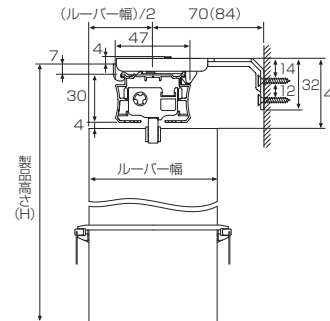


〈ボックス天井付け〉

ルーバー幅 80mmの場合 100mm以上
ルーバー幅 100mmの場合 120mm以上



〈正面付け〉
(正面付けブラケットセット使用)

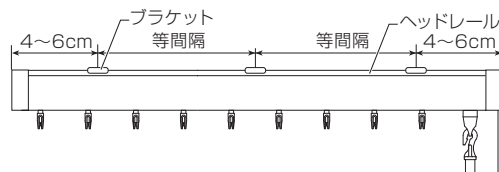


※ () 寸法: 出幅は2段階の調整ができます。

■ ブラケットの取付け位置

- ブラケットの取付け位置はヘッドレールの端部から4～6cm内側で、樹脂部品を避けて取付けてください。ブラケットを3個以上使用する場合は、等間隔になるように取付けてください。

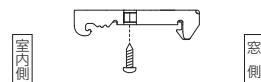
※ ヘッドレールジョイント仕様の場合は、ジョイントをはさむようにブラケットを2個取付けてください。



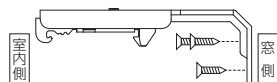
■ ブラケットの取付け方法

- P.5「取付け寸法図」の図を参考にして付属の取付けネジ (φ3.5×20) でブラケットを取付けてください。

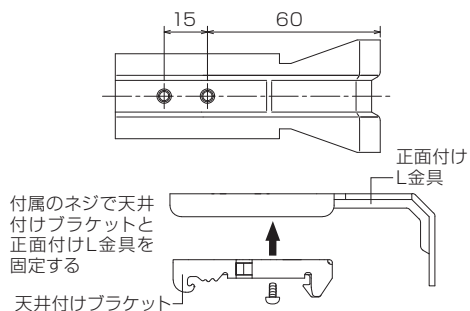
〈天井付けブラケット〉
(ブラケット1個に対して取付けネジ1本必要)



〈正面付けブラケットセット〉
(ブラケット1個に対して取付けネジ3本必要)



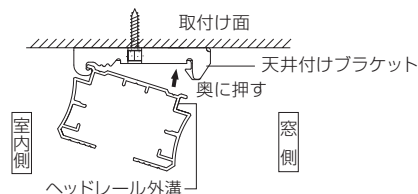
※ 正面付けの場合は、天井付けブラケットと正面付けL金具を組み合わせてご使用ください。天井付けブラケットを取り付ける穴は2つあり、使用する穴を変えることで施工時の出幅調整が可能です。



■ ヘッドレールの取付け方法

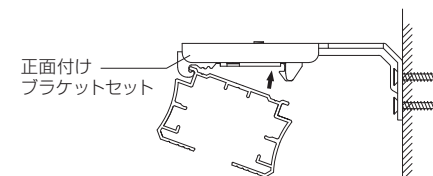
〈天井付けブラケットを使用する場合〉

- ① ヘッドレールをブラケットの仮止めフックに引っ掛けてください。
- ② 本体を奥に「カチッ」と押し込んでください。



〈正面付けブラケットセットを使用する場合〉

- ① ヘッドレールをブラケットの仮止めフックに引っ掛けてください。
- ② 本体を奥に「カチッ」と押し込んでください。

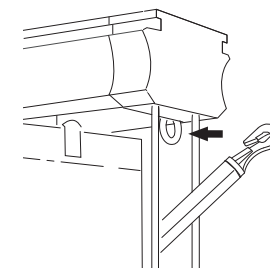


⚠ 注意

- ① ヘッドレール取付け後、確実にヘッドレールがブラケットに固定されていることをご確認ください。

■ 操作バタンの取付け方法

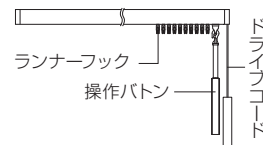
- ヘッドレール側のリング部に、操作バタンのフックを引っ掛けてください。
- ※ 取付け高さ4010mm以上では、操作ボタンはジョイント仕様となります。グリップの付いていないボタンをヘッドレール側へ取付けた後、グリップの付いたボタンを引っ掛けてジョイントしてください。



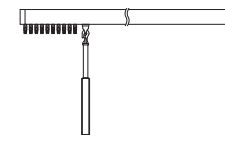
■ ルーバーの取付け方法

- ① ドライブコードを下へ引き、ランナーフックを片側に寄せてください。両開き仕様の場合は両側に寄せてください。
- ※ 左操作の場合は反対の関係になり、イラストの向きは逆になります。
※ 製品取付け高さが3010mm以上の場合、操作バタンの位置は操作側に固定となります。

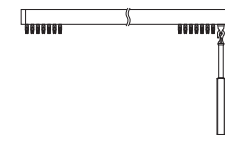
〈例：右操作右寄せ〉



〈例：右操作左寄せ〉

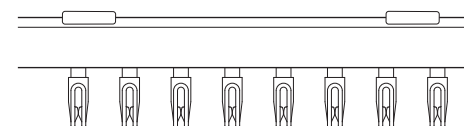


〈例：両開き右操作〉

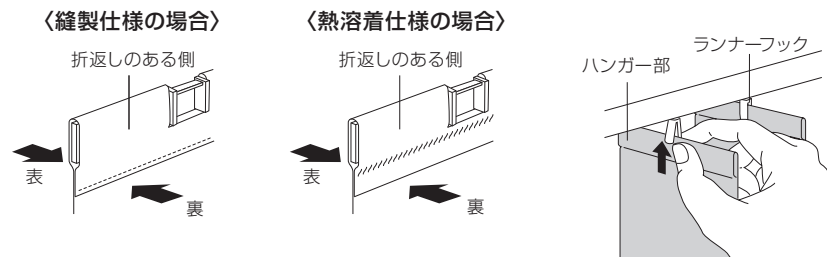


- ② 操作ボタンを回してランナーフックをヘッドレールと直角の状態にしてください。

※ ランナーフックが直角の状態ではルーバーの取付けを行わないとルーバーが正常に回転しない場合があります。



- ③ ルーバーの表裏を一定方向に揃え、ハンガー部をランナーフックに下から差し込んでください。

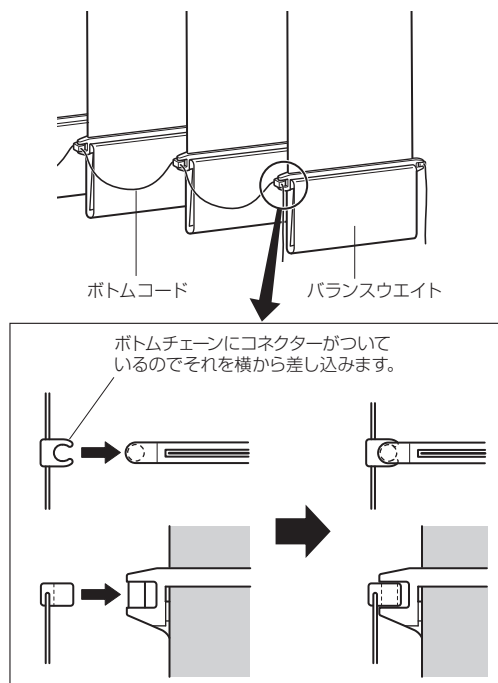


■ボトムコードの取付け方法

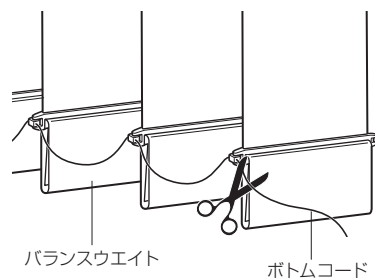
- ① 操作ボタンを回転させ、ルーバーをヘッドレールに対し直角になるよう調整してください。各バランスウエイトの両側にある突起にボトムコードのコネクターを上から差し込んでください。

※ 取付けは必ず一番端のバランスウエイト及びボトムコードから始めてください。

※ ボトムコードがねじれないように注意してください。

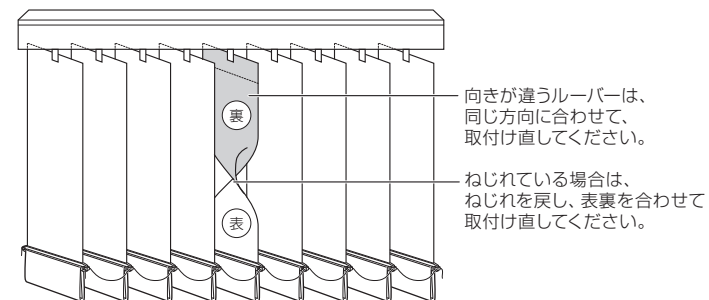


- ② 全てのバランスウエイトの両端にボトムコードを掛けましたら、両端の余ったコードを切ってください。



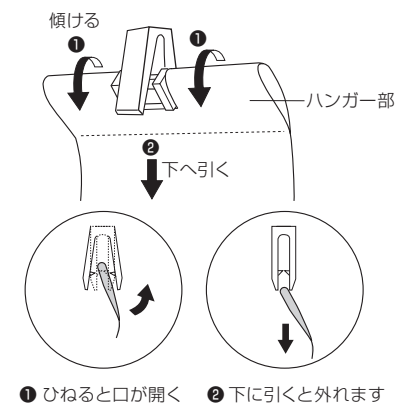
■ルーバー取付け後の確認

- ① 操作ボタンを回して、ルーバーが正常に回転するか確認してください。
- ② ルーバーが正常に回転しない場合、下図のような状態が考えられます。P.7「ルーバーの取付け方法」に従って、ルーバーを正しく取付け直してください。



■ルーバーの取外し方法

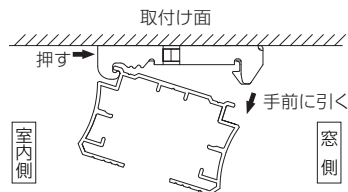
- ① ハンガー部をやや傾けてください
- ② 真下に引いてルーバーを取外してください。



■ ヘッドレールの取外し方法

〈天井付けブラケットの場合〉

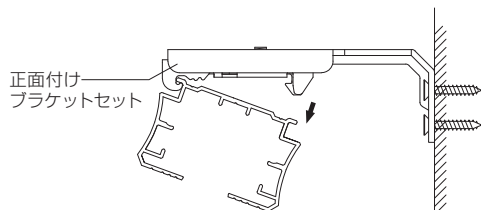
- ① ブラケットの解除ボタンを押しながらヘッドレールを手前に引いてください。



- ② 本体を仮止めフックから外してください。

〈正面付けブラケットセットの場合〉

- 上記①②に従ってヘッドレールを取外してください。

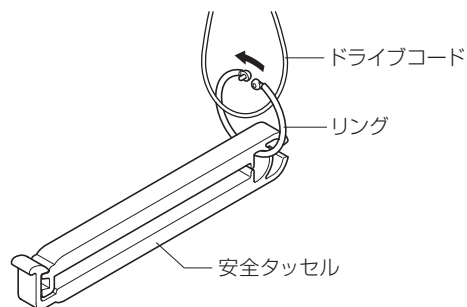


⚠ 注意

- ❗ ブラケットからヘッドレールを取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。

■ 安全タッセルの取付け/使用方法

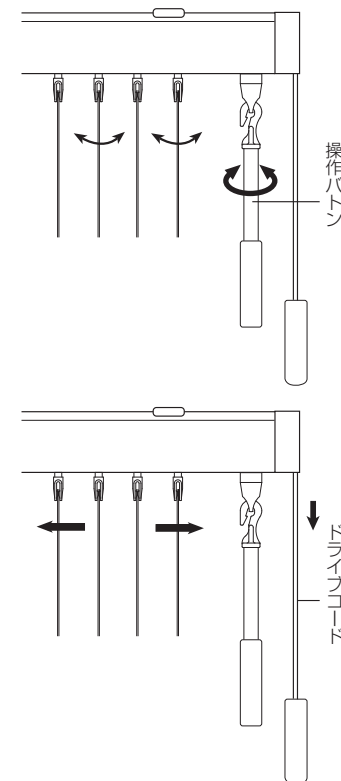
- この安全タッセルは、お子様がドライブコードを首や体に巻きつけて、思わぬ事故を招くことを防止するための部品です。
- 付属のリングで、安全タッセルをドライブコードに取付け、お子様の手が届かない位置でドライブコードを束ねて、留めてください。



操作方法

■ ルーバーの角度調整 (回転)

- 操作ボタンを回転させて調整してください。
- ※ ルーバーが閉じると回転操作が重くなります。無理に回転させると故障の原因となりますのでおやめください。
- ※ ルーバーを回転させた際、角度の不揃いが出た場合は、逆方向に反転させてルーバーの向きを揃えてから、好みの角度に調整してください。



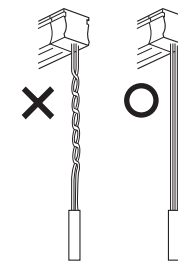
■ ルーバーの開閉 (ドライブコード操作)

- ① 操作ボタンを回転させ、ルーバーをヘッドレールに対し直角に調整してください。
- ② ドライブコードを下方へ引き、止めたい位置で手を離してください。

- ※ 操作タイプがボタン式の場合はドライブコードによる操作は行えません。

⚠ 注意

- ❗ 故障の原因になりますので、ルーバーの開閉操作は必ずルーバーがヘッドレールに対して直角の状態で行ってください。
- ❗ ドライブコードはゆっくりと引いてください。ドライブコードを強い力で引くと、ルーバーが勢いよく動くため、ルーバーにバラつきが生じ、キレイにたたみ込めなくなります。また、操作ボタンがスライドする時には振れが発生し、窓ガラスや壁を傷つける場合がありますのでご注意ください。
- ❗ 寄せたルーバーを閉じる際は、ゆっくりとドライブコードを引いてください。勢いよく操作するとルーバーのゆれが大きくなり、閉じる方向と逆側の操作ボタンが引っ張られ隙間が開く場合があります。開いた場合は、動いた操作ボタンで隙間を閉じてください。
- ❗ ドライブコードがよじれた状態で操作をくり返し行うと故障の原因となります。ドライブコードのよじれをとった状態にして、操作を行ってください。



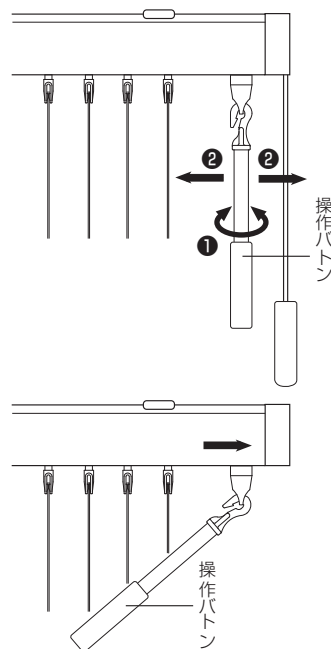
■ ルーバーの開閉 (ボタン操作)

※ 製品取付け高さが3010mm以上の場合、操作ボタンでのルーバーの開閉は行えません。

① 操作ボタンを回転させ、ルーバーをヘッドレールに対し直角に調整してください。

② 操作ボタンをスライドさせ、止めたい位置で手を離してください。

③ 両端を閉めきるところでは、操作ボタンが反らない状態で操作ボタンの根元を端に押し込んでください。



⚠ 注意

- ❗ 故障の原因になりますので、ルーバーの開閉操作は必ずルーバーがヘッドレールに対して直角の状態で行ってください。
- ❗ 操作ボタンはゆっくりとスライドさせてください。操作ボタンを強い力でスライドすると、ルーバーが勢いよく動くため、ルーバーにバラつきが生じ、キレイにたたみ込めなくなります。
- ❗ 寄せたルーバーを閉じる際は、ゆっくりと操作ボタンをスライドさせてください。勢いよくスライドするとルーバーのゆれが大きくなり、閉じる方向と逆側の操作ボタンが引っ張られ隙間が開く場合があります。開いた場合は、動いた操作ボタンで隙間を閉じてください。

ルーバーの調整方法 (巻き込み式の場合)

■ ルーバーの丈詰め方法

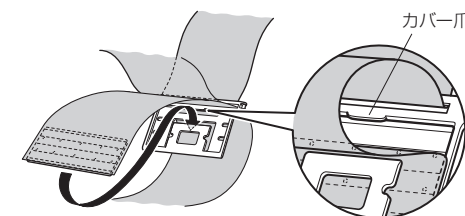
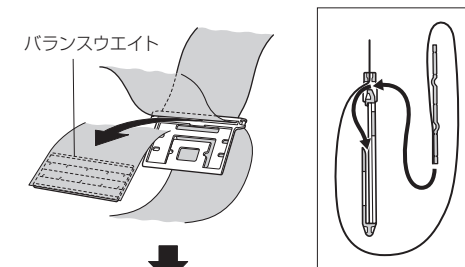
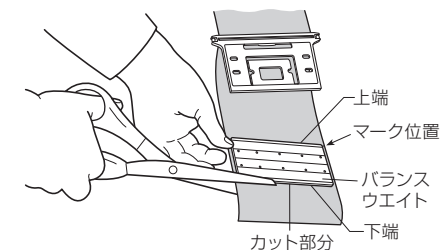
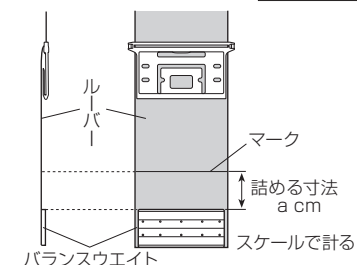
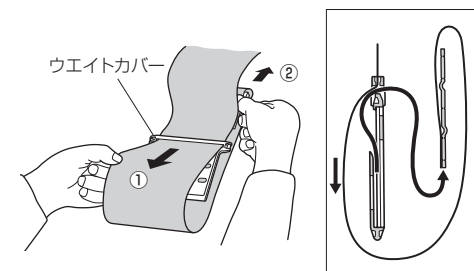
① ウェイトカバーを持ちながら、ルーバーをたるませ (①)、ウェイトカバーからバランスウェイトを抜き取ってください (②)。

② 丈詰めする寸法 (a cm) をバランスウェイトの上端からスケールで計り、マークを入れてください。

③ ルーバーからバランスウェイトをはがし、マークとバランスウェイトの上端が合うようにバランスウェイトを貼り直してください。バランスウェイトの下端に合わせてルーバーをカットしてください。

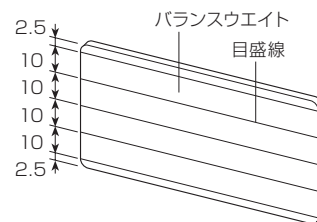
④ バランスウェイトをウェイトカバーに挿入して、最初の状態に戻してください。

※ 洗濯可能なルーバーの端部はホツレ止めの為、溶断を行っています。丈詰めを行うとルーバー端部のホツレ止め効果がなくなりホツレやすくなります。洗濯時には十分ご注意ください。



■ ルーバーの丈伸ばし方法

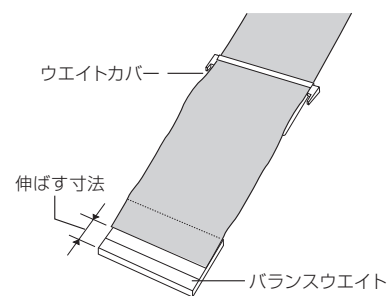
- ① P.13「ルーバーの丈詰め方法」①に従って、バランスウエイトを取り出し、ルーバーからバランスウエイトをはがしてください。



- ② 伸ばしたい寸法を目盛線で確認し、両面テープで固定してください。

※ 最大約3cm、丈伸ばしできます。

- ③ P.13「ルーバーの丈詰め方法」④に従って、ウエイトカバーに挿入してください。



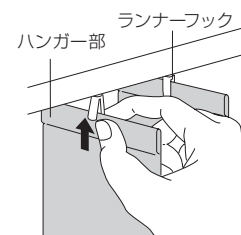
ルーバーの洗濯方法



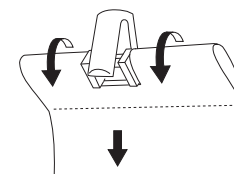
注意

- ① ウォッシュابل対応ルーバーには、ルーバー（1枚のみ）の上部に洗濯絵表示ラベルが貼付してあります。必ずこのラベルを確認した後に、洗濯を行ってください。
※ ウォッシュابل対応ルーバー以外は洗濯できません。
- ② ルーバーの端部で手を切る場合があります。ルーバーの取扱いにはご注意ください。

- ① ランナーフックから、ルーバーを抜き取ってください。



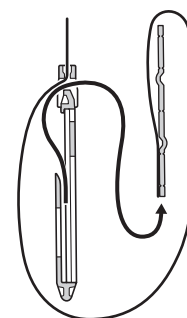
① ハンガー部を指でつまんでください。



② ハンガー部をやや傾け、真下に引いてください。

- ② ルーバーのバランスウエイトを抜き取ってください。

〈巻き込み式の場合〉



① カバー裏面スリットから、ルーバー端部を引っ張り出してください。

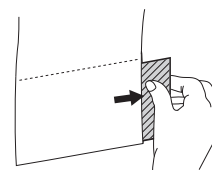


② ルーバー裏面下端中央のバランスウエイトを外してください。



③ カバー上面スリットからルーバーを抜き出してください。

〈袋縫い式の場合〉



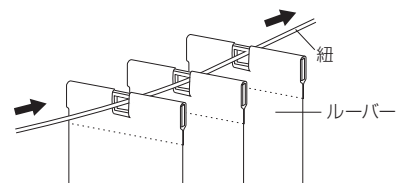
※ バランスウエイトの上下を軽く押し込みながら横にすべらせると抜き取りやすいです。

● ルーバーから抜き取ってください。

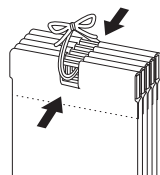
- ③ ルーバー上部のハンガーに、水洗い洗濯をしても大丈夫な、太さ 2 ミリ以内程度の紐を通して (①)、ループ状に結んでください (②)。

注意

- ① 一度に紐を通すルーバーの枚数は10枚程度を目安としてください。ルーバーが多すぎる場合には洗濯した後に、ルーバーヘシワが残る場合があります。

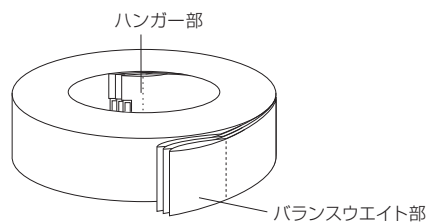


- ① 紐を通してください。

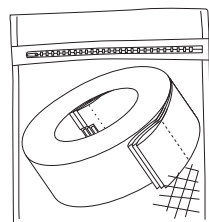


- ② ルーバーを束ねて、紐で結んでください。

- ④ 束ねたルーバーを軽く巻き (①)、洗濯ネットに入れてください (②)。



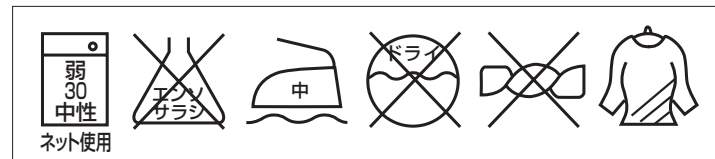
- ① 軽く巻いてください。



- ② 洗濯ネットに入れてください。

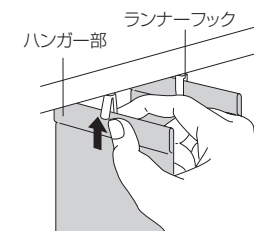
- ⑤ 洗濯絵表示に従って水洗い洗濯をしてください。

洗濯絵表示ラベル



- 洗濯ネットを使用して単独で洗ってください。
- ルーバーの付属部品にはアイロン掛けはしないでください。
- 脱水は30秒程度にとどめてください。
- タンブラー乾燥はしないでください。
- しわが気になる部分にはアイロンを押さえるように掛けてください。

- ⑥ 乾燥後、ルーバーをランナーフックに取付けてください。ハンガー部を指でつまみ、ランナーフックに下から差し込んでください。



- ⑦ ルーバー下部にバランスウェイトを差し込んでください。

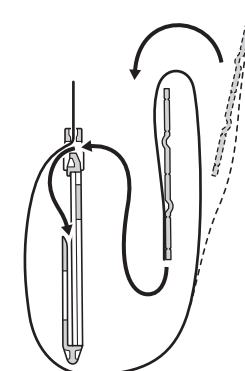
〈巻き込み式の場合〉



- ① ルーバー端部をカバー上面スリットへ差し込んでください。



- ② ルーバー裏面の下端中央に合わせ、バランスウェイトを貼り付けてください。

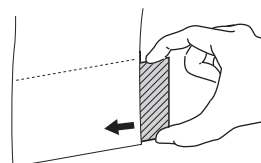


- ③ ルーバー端部をUターンさせカバー裏面スリットから内側へ通し、カバーポケット部の底まで差し込んでください。



- ④ ルーバーを引っ張りたるみを取り除いてください。

〈袋縫い式の場合〉

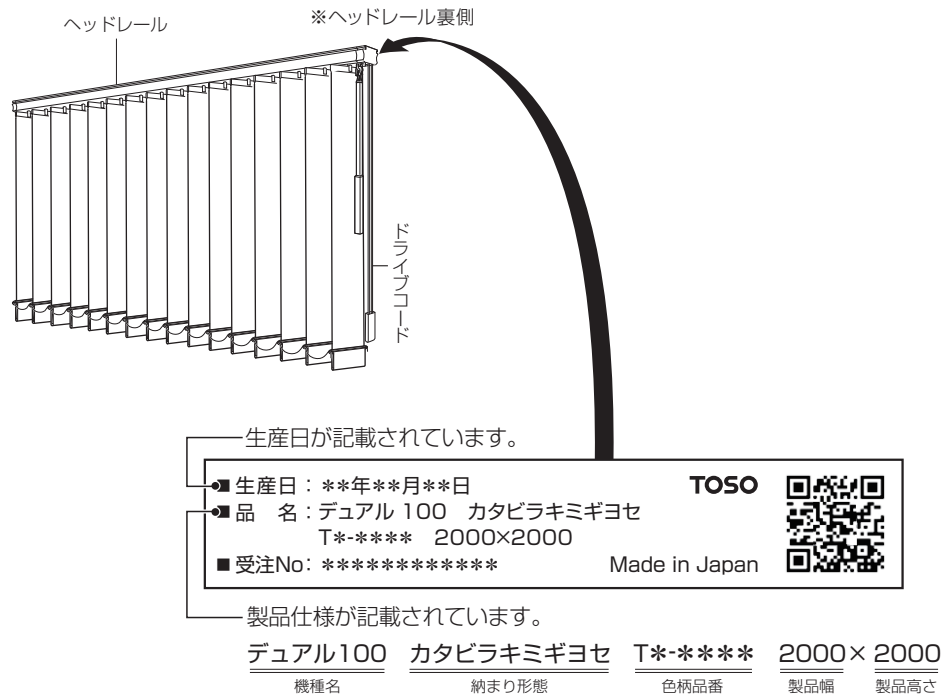


※ バランスウェイトの上下を軽く押し込みながら横にすべらせると差し込みやすいです。

- ルーバーにバランスウェイトを差し込んでください。

メンテナンスシール

- お買い上げの製品にはドライブコード側のヘッドレール裏側に製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



- メンテナンスシールにQRコードが印刷されている場合は、QRコード対応の携帯電話で撮影すると携帯サイトにアクセスでき、製品情報を入手することができます。

※ シール設置場所・QRコードへの汚れ・破損などにより、読み取れない場合もございますのでご注意ください。

お手入れ方法

- 日頃のお手入れは、ハタキやきれいなハンドモップ等でほこりを落としてください。
- ルーバーの汚れは、水を十分絞ったきれいな布で軽く拭きとってください。(水であっても、ルーバーは一度濡れると多少変色する場合がありますのでお取扱いには十分ご注意ください。)

梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

製品保証書

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。当製品は、厳密な品質管理のもとお届けしておりますが、万一、保証期間内に故障した場合には、アフターサポート規定に基づき修理をさせていただきます。

保証期間：お買い上げ日より3年間

アフターサポート規定

1. 取扱説明書・本体注意ラベル・タグにしたがった正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は、無料で修理させていただきます(ルーバー部は対象外)。但し、当社が指定する消耗部品の無料修理サービスはお買い上げから1年以内とさせていただきます。無料修理サービスをご依頼になる場合は、メンテナンスシールをご確認のうえ、お買い上げの販売店へご依頼ください。転居などにより、お買い上げいただいた販売店が不明な場合は、最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。
2. 保証期間内でも次の場合は有料修理サービスとなります。
 - (イ) 本書の提示が無い場合。
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、落下などによる故障、損傷。
 - (ハ) 使用上の誤り、又は不当な修理や改造もしくは、純正部品以外の使用による故障、損傷。
 - (ニ) 火災・地震・雷・風水害その他天災地変など、外部要因による故障及び損傷。
 - (ホ) 特殊環境(強度の湿気、煙害、薬品のガス、公害)による故障及び損傷。
 - (ヘ) お買い上げ後の取付け場所の移動による故障及び損傷。
 - (ト) 当社カタログに記載している仕様以外の製品についての故障及び損傷。
3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。

トーソー株式会社 本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9

● お問合せは、お買い上げの販売店または下記事業所へお申しつけください。

札幌支店	tel.011-841-3731 fax.011-841-9926 〒003-0012	札幌市白石区中央2条3丁目3-10
盛岡営業所	tel.019-645-5271 fax.019-645-5275 〒020-0134	盛岡市南青山町4-8
仙台支店	tel.022-288-8415 fax.022-287-3110 〒984-0012	仙台市若林区六丁の目中町31-35
新潟営業所	tel.025-267-1241 fax.025-231-0506 〒951-8154	新潟市掘割町3-4 川崎ビル1F
宇都宮営業所	tel.028-610-7891 fax.028-610-7892 〒320-0847	宇都宮市滝谷町20-20 SSビル1F
つくば営業所	tel.0297-52-1551 fax.0297-52-1552 〒300-2494	茨城県つくばみらい市小網551
さいたま支店	tel.048-657-9221 fax.048-657-9191 〒330-0810	さいたま市大宮区土手町1丁目2 JA共済埼玉ビル2F
東京支店	tel.03-3552-2961 fax.03-3552-4460 〒104-0033	東京都中央区新川1丁目14-5 金盃第三ビル4F
東京西営業所	tel.03-5358-3391 fax.03-5358-3392 〒151-0073	渋谷区笹塚3-2-15 第Ⅱペルプラザ1F
多摩営業所	tel.042-525-0431 fax.042-525-0433 〒190-0013	立川市富士見町1丁目21-18 クラン岩崎1F
千葉営業所	tel.043-245-6801 fax.043-245-6805 〒260-0027	千葉市中央区新田町10-15 誠寿ビル1F
横浜支店	tel.045-473-2700 fax.045-473-9660 〒222-0033	横浜市港北区新横浜2-17-2 フォンターナ新横浜4F
静岡営業所	tel.054-283-5011 fax.054-283-5120 〒422-8043	静岡市中田本町60-7
長野営業所	tel.026-225-5901 fax.026-225-5902 〒380-0928	長野市若里1丁目21-24 八州若里第二ビル1F
名古屋支店	tel.052-858-2420 fax.052-858-2461 〒466-0033	名古屋市昭和区台町1丁目23
金沢営業所	tel.076-240-2300 fax.076-240-3791 〒920-0364	金沢市松島2丁目209
京都営業所	tel.075-252-0371 fax.075-252-0378 〒604-0847	京都市中京区烏丸通押小路上秋野々町535 日土地京都ビル3F
大阪支店	tel.06-6628-6991 fax.06-6628-6993 〒545-6026	大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス26F
神戸営業所	tel.078-382-0173 fax.078-382-0190 〒650-0025	神戸市中央区相生町4丁目4-14 グランダブル2F
岡山営業所	tel.086-244-2222 fax.086-244-1612 〒700-0971	岡山市野田3丁目23-7
広島支店	tel.082-232-0439 fax.082-232-0432 〒733-0037	広島市西区西観音町9-7 なかよしビル1F
高松営業所	tel.087-868-0434 fax.087-868-0491 〒760-0079	高松市松縄町50-13
福岡支店	tel.092-947-2661 fax.092-947-2706 〒811-2414	福岡県粕屋郡篠栗町和田805-2
鹿児島営業所	tel.099-259-2911 fax.099-259-2808 〒890-0055	鹿児島市上荒田町39-10 RJR上荒田102

◎お客様相談室 tel.03-3552-1002